

---

プラズマエレクトロニクス

---

No. 6

1987年5月

プラズマエレクトロニクス研究会会報

## 第6回 Informal Meeting 「プラズマエレクトロニクス研究会」

日時 昭和62年 3月30日（月） 17:30～18:30

場所 早稲田大学本部キャンパス 16号館 3F 303号室

### 議題

#### I 報告事項

##### (1) 会員名簿

昭和61年11月本研究会の会員名簿を発行。会員数は11月末で約170名

##### (2) 昭和61年度活動報告

- ①昭和61年 7月18日 第1回光源物性とその応用研究会
- ②昭和61年 9月27日 昭和61年秋季応用物理学会講演会プラズマエレクトロニクス分科内総合講演
- ③昭和61年 9月28日 第5回 Informal Meeting 「プラズマエレクトロニクス研究会」
- ④昭和61年11月25日 第3回プラズマ化学シンポジウム-1SPC-8プレ  
～26日 シンポジウム協賛
- ⑤昭和61年11月 プラズマエレクトロニクス研究会会員名簿発行
- ⑥昭和62年 1月29日 第4回プラズマプロセッシング研究会  
～31日
- ⑦昭和62年 3月30日 昭和62年春季応用物理学会講演会プラズマエレクトロニクス分科シンポジウム
- ⑧昭和62年 3月30日 第6回 Informal Meeting 「プラズマエレクトロニクス研究会」

##### (3) 応用物理学会プラズマエレクトロニクス研究会の継続

昭和61年12月の応用物理学会理事会において、本研究会の継続が承認された。

##### (4) 第4回プラズマプロセッシング研究会

日時 昭和62年 1月29日（木）10:00～31日（土）20:00

場所 慶応大学理工学部会議室

共催 文部省科学研究費総合研究（A）班  
群馬大学工学部 菅原研究室

協賛 物理学会、電気学会、化学会、高分子学会、放電研究グループ、  
ISPC-8準備委員会

講演日程

月 日	時刻	日 程
1月29日 (木)	9:45	開会の辞
	10:00	Session 1 <u>プラズマによる新素材の創生 (I)</u> ・指定テーマ : 「反応の選択性」 2 件 ・一般講演 9 件
	13:00	----- 昼 食 -----
	14:00	Session 2 <u>プロセッシングプラズマの計測と新しい発生法</u> ・指定テーマ : 「プローブ計測の問題点と対策」 4 件 ・一般講演 14 件
19:30		
1月30日 (金)	10:00	Session 3 総合講演 2 件
	12:00	----- 昼 食 -----
	13:00	Session 4 <u>プロセッシングプラズマのモデリングと放電構造</u> 5 件 ・指定テーマ : 「プラズマと表面」 11 件 ・一般講演
	18:45	懇親会 19:00 ~ 21:00
1月31日 (土)	10:00	Session 5 <u>分子組成と衝突素過程</u> ・指定テーマ : 「プロセッシングプラズマ中のラジカルの同定及び電子構造」 3 件 ・一般講演 5 件
	13:00	----- 昼 食 -----
	13:30	Session 6 <u>プラズマによる新素材の創生 (II)</u> ・指定テーマ : 「カーボン系物質」 3 件 ・一般講演 17 件
	19:30	

講演件数 75件

参加者 211名 (内 学生25名)

大学、公立研究所128名、企業83名

3日間の延べ参加人数420名

収支決算

収入

参加費 595,500円

懇親会費等 466,000円

1,061,500円

支出

資料印刷費 435,000円

懇親会費等 430,000円

通信費 20,000円

アルバイト代 } 63,300円

会場費 }

繰越(※) 113,200円

1,061,500円

(※) 第5回研究会企画用

(5) 昭和62年春季応用物理学会講演会プラズマエレクトロニクス分科

(i) シンポジウム

日時 昭和62年 3月30日

場所 早稲田大学本部 15号館 T会場

テーマ 「プラズマプロセスと光プロセスの現状と問題点」

- |                                   |           |             |
|-----------------------------------|-----------|-------------|
| 1. はじめに                           | 豊橋技科大     | 英 貢         |
| 2. 序論                             | 東北大通研     | 西澤潤一        |
| 3. 光化学の立場から                       | 東工大, 三重大工 | 田中郁三, 川崎昌博  |
| 4. プラズマの立場から                      | 京大工       | 板谷良平        |
| 5. アモルファスシリコンを例としたプラズマCVDと光CVDの比較 | 富士電機総研    | 市川幸美        |
| 6. 放射光励起エッチングとプラズマエッチングの比較        | N T T 通研  | 宇理須恒雄, 久良木億 |
| 総合討論                              | 広島大工      | 北村 守, 秋谷秀夫  |
|                                   |           | 広瀬全孝 (司会)   |

参加者 延べ約 700名

(ii) 一般講演関係

昭和62年 3月29日～31日

講演件数 44件

(6) その他

## II 決定事項

### (1) 昭和62年度役員及び事務局

昭和62年 3月で荒井、橘、松田の3委員が退任し、6名の新委員が選出された。62年度の役員組織及び事務局は次の通りである。

委員長	後藤俊夫	(名大工)	任期昭和61年 4月～63年 3月
幹事	真壁利明	(慶応大理工)	〃
	河野明広	(名大工)	〃
委員	市川幸美	(富士電機)	〃
	岡田富男	(群馬大工)	〃
	川崎昌博	(三重大工)	〃
	真壁利明	(慶応大理工)	〃
	柳原健児	(日本合成ゴム)	〃
	豊島安健	(電総研)	任期昭和62年 4月～64年 3月
	中山喜萬	(大阪府大工)	〃
	西村幸雄	(九大生研)	〃
	松村昭作	(武蔵工大)	〃
	三戸英夫	(日電アネルパ)	〃
	宮地賢司	(三井東圧)	〃

事務局 〒464 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学工学部電子工学科 後藤研究室内

### (2) 昭和62年度活動計画

- ①昭和62年 7月 6日 第2回光源物性とその応用研究会
- ②昭和62年 8月31日 8th Int.Conf.on Plasma Chemistry 協賛  
～ 9月 4日
- ③昭和62年10月 昭和62年秋季応用物理学会講演会プラズマ  
エレクトロニクス分科シンポジウム
- ④昭和62年10月 第7回Informal Meeting 「プラズマエレクトロ  
ニクス研究会」
- ⑤昭和63年 1月28日 第5回プラズマプロセッシング研究会  
～30日
- ⑥昭和63年 3月 昭和63年春季応用物理学会講演会プラズマ  
エレクトロニクス分科シンポジウム
- ⑦昭和63年 3月 第8回Informal Meeting 「プラズマエレクトロ  
ニクス研究会」
- ⑧その他

(3) 昭和62年秋季応用物理学会講演会プラズマエレクトロニクス分科  
シンポジウム

日時 昭和62年10月(17日~20日の会期中) 13:00~17:00

場所 名古屋大学工学部

テーマ 「X線源とその応用」

プログラム

- |                               |         |           |
|-------------------------------|---------|-----------|
| 1.最近のX線源とその応用                 | 名大工     | 服部秀三      |
| 2.レーザ誘起X線源と極端紫外<br>コヒーレント光の生成 | 阪大レーザ研  | 望月孝晏      |
| 3.ガス注入型プラズマX線源                | NTT厚木通研 | 岡田育夫      |
| 4.小型SOR開発の現状                  | 住友電工    | 古川晃平, 高田博 |
| 5.X線光学系とX線顕微鏡                 | 筑波大物工   | 青木貞雄      |
| 6.総合討論                        |         |           |

(4) 第2回光源物性とその応用研究会

日時 昭和62年7月6日(月) 10:00~17:00

場所 筑波・国立公害研究所

〒305 茨城県筑波郡谷田部町小野川  
井上元

共催 応用物理学会プラズマエレクトロニクス研究会

照明学会 光の発生・関連システム研究専門部会

光放射の応用・関連システム研究専門部会

プログラム

新しい光源(レーザ、SOR)、光源物性と応用に関する講演

特別講演(3件) 京大工 板谷良平  
電総研 宮崎健創  
高エネ研 田中健一郎

一般講演 4月末に講演申し込みを締め切り、プログラム作成予定

(最終的なプログラム及び参加案内は6月中旬会員に発送予定)

連絡先 三重大工 川崎昌博

〒514 津市上浜町1515

東芝総研 河本康太郎

〒210 川崎市幸区小向東芝町1

(5) 第5回プラズマプロセッシング研究会

開催時期 昭和63年 1月28日(木)～30日(土)

開催場所 未定

詳細は現在検討中

(6) 協賛シンポジウム

日時 昭和62年 6月26日(金) 12:30～16:00

場所 学士会館 202号室

東京都・地下鉄三田線・新宿線神保町下車徒歩1分 TEL 03-292-5931

プログラム

- |                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| 1. アークプラズマフローの基礎特性               | 牛尾誠夫(阪大溶接研)   |
| 2. プラズマトーチの産業技術への適用              | 渋谷正豊(電力中研)    |
| 3. プラズマ溶融炉による減容処理技術              | 熊田 賦(大同特殊鋼)   |
| 4. MHD発電におけるシードのアーク放電現象          | 是永定美(電子総研)    |
| 5. パルスアーク放電による衝撃波の発生と新加工技術       | 行村 建(同志社大)    |
| 6. アーク式真空蒸着による新素材開発技術            | 鈴木泰雄(日新電機)    |
| 7. アークプラズマを用いた大出力イオンビームと個体との相互作用 | 今崎一夫(阪大レーザー研) |

主催 放電研究グループ

協賛 電気学会放電技術委員会

応用物理学会プラズマエレクトロニクス研究会

連絡先 放電研究グループ事務局

中央大学電気工学科 遠藤正雄

第4回プラズマプロセッシング研究会資料の頒布について

本年1月に開催された第4回プラズマプロセッシング研究会(P.2のプログラム参照)の資料をご希望の方は本会事務局までご連絡下さい。有料(3500円郵送料を含む)で配布いたします。

勤務先等に変更のある方は下の欄にご記入のうえ下記事務局宛お送り下さい。

### 変更カード

（フリガナ） 氏名	
勤務先 （部局まで記入）	
勤務先 所在地	
主な研究分野	

..... 切取線 .....

プラズマエレクトロニクス研究会事務局  
〒464 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学工学部電子工学科  
後藤研究室内